2010年2月22日

青年部会会員 各位
組 合 員 各位

全国紙管工業組合
青年部会長 村上和弘

青年部会研修会開催のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は青年部会の運営に格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、既にお知らせ致しておりました青年部会研修会の詳細が決まりましたので、再度ご案内させていただきます。部会員各社のレベルアップのために、この厳しい社会情勢の中ではありますが、青年部会員全員のご参加を賜りたく万障繰り合わせの上、何卒ご参加頂けます様お願い致します。また、今回は一般組合員の方にも広く参加を募集致しますので、奮ってご参加の程お願い申し上げます。

敬具

記

1. テーマ 給料の抜本見直し研修会
 - 能力主義賃金制度の決め方 -
 内容につきましては別紙をご覧ください
2. 講 師 蒔田照幸先生 * 株式会社賃金管理研究所 取締役副所長
3. 日 時 平成22年3月19日(金) 13:00 ~ 17:00
4. 場 所 大阪、ラマダホテル 2F 菊の間
 大阪市北区豊崎3-16-19 06-6372-8181
 地下鉄御堂筋線 中津駅下車 番出口
 http://www.ramada-osaka.com/corporate/access_map.html
5. 研修会費 青年部会員 3,000円 一般組合員 5,000円
 * 今回懇親会は実施いたしません。研修会のみ費用です。
 * 会員会費は青年部会会員ご本人とさせていただきます。
6. 参加申込締切日 平成22年3月5日(金)
 会場の都合上、先着順とさせていただきます

給料の抜本見直し研修会 ～能力主義賃金制度の決め方～

「デフレと円高の影響で売上げも利益も激減しているのに、人件費だけがそのまま!! これでは会社が成り立たない」と、いま、斯業界においても、多くの経営者の方々が悲鳴を上げています。全社員にヤル気を出させながら、無駄な人件費を抑制する方法とは何か。

この研修会では、2010年給料改定の方法のほか、年齢や勤続を基準にした年功給から「会社への貢献度」を基軸にした能力主義賃金制度への抜本見直し策を、その考え方から実務のポイントまで分かりやすく解説していきます。どうぞ、奮ってご参加ください。

研修カリキュラム

1. 2010年春季労使交渉の総括
(1) 企業環境と業績 (2) 労使の主張～昨春との相違点 (3) 賃上げ予測
2. 競争に勝つための「給料決定」の急所
(1) 責任等級制度の導入 (2) 総額人件費管理の要点 (3) 人事評価制度の刷新
3. 責任等級制度の確立
(1) スピード経営と組織のフラット化 (2) 「責任等級制」給料の決め方
4. 能力主義の賃金体系
(1) 本給表に見る「競争原理の仕掛け」
(2) 諸手当の役割と適正額の決め方
 - ・ 管理職手当～残業代を支給しなくてよい管理職とは?
 - ・ 人件費削減に繋がるから支給する手当とは?
5. 「仕事ができる人材」の初任給決定法
(1) 新規学卒者～幹部候補社員の初任給
(2) 中途採用者～「何と何」で決めるのか
6. 定期昇給制度の運用の仕方
(1) 能力主義の定期昇給制度とは何か?
 - ・ 定期昇給をする本当の意味はここにある!
(2) 能力主義の定期昇給制度 3つの約束事
 - ・ 「仕事」と「基本給」の乖離防止法(昇給抑制法)
7. 人材を育成し選抜していく昇格昇進制度
 - ・ 「組織上必要なポスト」に最適な人材を配置せよ!
8. 成績直結型の賞与個人別配分
 - ・ 年功要素を排除した「一点単価方式」
9. 成績評価制度のポイント

講師： まきた 時田 てるゆき 照幸 (株式会社賃金管理研究所 副所長)

1949年三重県生まれ。京都府立大卒業後、ジャスコ(現・イオン)入社。その後、賃金コンサルタントファームなどを経て、89年賃金管理研究所入所、取締役主任研究員を経て2003年より現職。実務指導歴25年、指導実績はユニクロ、紀ノ国屋、世界の山ちゃん、ミルボン、マルコメ他大手企業から中堅中小企業まで約650社。著書に『デフレに克つ給料人事』(文春新書)「給料の革新」(共著)等。